

1 児童数の減少

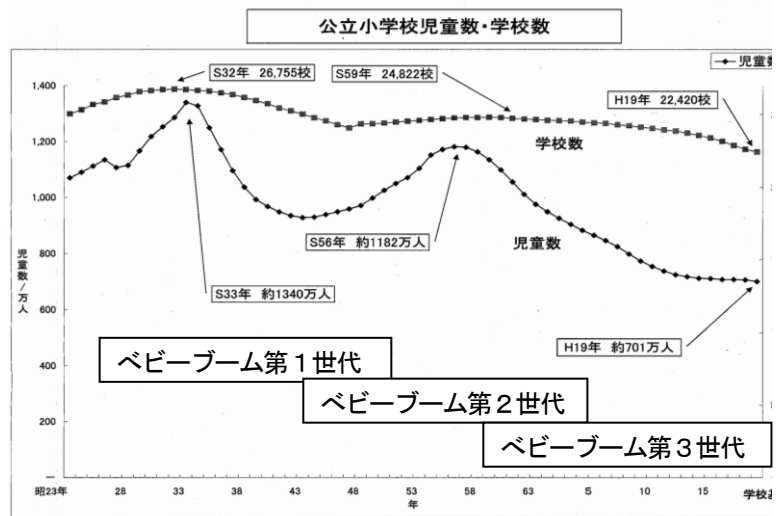
鳥取県の人口の推移

現在 58 万人が、30 年後には 44 万人 (25% の減少率) と予想されている。

倉吉市の児童数の推移

第 1 次倉吉市総合計画では、年少人口の減少率を 19.7% とみており、倉吉市全体で約 20% の減少率となると予想される。

平成 26 年の児童数は 2519 人で、昨年同期 (2528 人) よりも 9 人減少している。しかし、昨年度 5 月 1 日の推計調査よりも、11 人減少している。各校の人数は下表のとおりである。



校名	上北条	河北	西郷	上灘	成徳	明倫	灘手	社小	高城	北谷	小鴨	上小鴨	関金	山守	総計
25年	134	408	263	285	145	150	50	310	75	47	388	98	136	39	2528
26年	144	393	279	298	138	138	47	297	83	52	399	96	122	33	2519



具体案【案】

30年	162	418	289	338	247	300	145	519	126	2544	H24.5.1 推計
30年	155	405	298	323	244	313	144	524	124	2530	H26.5.1 推計

2 今までの経緯

平成 22 年 2 月 「明日の倉吉を考える委員会提言」 6 つの柱と 13 項目

- ・倉吉市の教育のあり方 幼児教育・学校教育・家庭教育・社会教育・学校と地域の連携
- ・学校・学級の適正な規模、校区のあり方についての検討

平成 22 年 倉吉市教育振興基本計画を策定 (平成 23~27 年度)

平成 23 年 「倉吉市小・中学校の適正配置について」 について学校教育審議会で協議

平成 24 年 4 月 「倉吉市小・中学校の適正配置について」 小学校区別説明会の実施 14 地区 718 名

1 1 月 倉吉市民シンポジウムの開催「倉吉市立小・中学校の適正配置等について」

平成 25 年 3 月 「倉吉市立小・中学校の適正配置の具体案【草案】」 発表

4 月~8 月 地区合同 (中学校区) 対象小学校区での説明会の開催 5 地区 250 名、10 地区 552 名

1 1 月 倉吉市民シンポジウムの開催「倉吉市立小・中学校の適正配置等について」

講演「智頭町における学校統合について 一経緯と現在」

○ 小・中学校 PTA 連合会との協議 5/10、11/1、2/4

○ 各自治公民館等との協議 横田・灘手地区・明倫地区・高城地区

3 今後の推進

① 小・中学校 PTA 連合会や各自治公民館との協議を進め、理解を深める。(平成 27 年~30 年の予定)

通学方法・放課後児童クラブの検討、新しい学校名・校歌・校章の制定、学校支援組織、跡地の活用等

② 「倉吉市立小・中学校の適正配置」 の推進体制の整備 統合準備委員会を設置

③ 小学校での交流学习や集合学習の推進